

テクトロニクス、オシロスコープ用の IBIS-AMI と S パラメータ・モデリング機能のサポートを発表

オンチップ半導体動作の迅速、正確な特性評価を実現し、シミュレーション結果との相関性を向上

テクトロニクス(代表取締役 米山 不器)は、本日、MSO/DPO70000 シリーズ・デジタル/ミックスド・シグナル・オシロスコープの解析システム機能を強化し、[IBIS-AMI](#)(Input/Output Buffer Information Specification - Algorithmic Modeling Interface)モデルと S パラメータを使用した、オンチップ半導体動作(ビヘイビア)のモデリング機能の追加を発表します。これにより測定とシミュレーション間の相関性を向上し、最新のモバイル規格、企業内ネットワーク、およびデータ通信規格用オンチップ半導体の動作と性能における、より迅速で正確な特性評価を可能にします。

シリアル・データ・レートが高速化するに従って、ほとんどの次世代シリアル技術では、完全にアイが閉じている遠端での測定が必要になっています。そのため、測定前にはアイを開くためにイコライゼーションが必要です。従来、数学モデルをベースとしたリファレンス・イコライザでコンプライアンス・テストを行ってききましたが、このイコライザはシミュレーションとの相関性に欠けており、現実の複雑な半導体動作を再現できませんでした。これに対し、IBIS-AMI モデルは実際のレシーバ半導体のアーキテクチャを使用して設計されています。

テクトロニクス、パフォーマンス・オシロスコープ、ジェネラル・マネージャのブライアン・ライク(Brian Reich)は、次のように述べています。「システムの正確な特性評価には、オンチップの動作を把握する必要がありますが、最近まで、SuperSpeed USB、PCI Express 3.0 などの最新の高速シリアル・データ規格に対しては、リアルタイム・オシロスコープにはこの機能は存在しませんでした。IBIS-AMI モデルの登場により、半導体メーカーは半導体の動作をモデル化することが可能になり、正確さに劣るリファレンス・イコライゼーション・モデルに代わり、テクトロニクスのオシロスコープで IBIS-AMI モデルが利用できるようになりました」

IBIS-AMI のサポートは、SDLA Visualizer(シリアル・データ・リンク解析ビジュアライザ)パッケージの一部として含まれています。SDLA Visualizer は、半導体の検証、システム検証、バックプレーンの特性評価、組込みシステム性能のためのケーブル、フィクスチャ、プローブの効果をディエンベッドする、優れたソリューションです。SDLA Visualizer は、トランスミッタ・イコライゼーションのシミュレーションと S パラメ

一タのスケーリングにより what-if チャンネル解析もサポートしており、設計エンジニアは物理的なチャンネル・モデルを必要とせずシステム性能を予測することができます。

IBIS-AMI モデル利用の最大の利点は、シミュレーション結果との相関性がとれることであり、測定結果とシステム動作が一致することにあります。LSI Corporation、IC アナログ・バリデーション・エンジニアの Brian Burdick 氏は、次のように述べています。「シミュレーションは、半導体または物理的なボードが利用できる前に行うため、シミュレーションとオシロスコープ測定による相関性は、当社のお客様にとっては現在も問題となっています。IBIS-AMI のサポートが追加されたことにより、オシロスコープは単なる波形取込みだけでなく、半導体動作の再現が可能になり、大幅な時間短縮、コスト低減が可能になります」

製品価格

DPO¥MSO70000 シリーズ・オシロスコープ用共通オプション

Opt. SDLA64 SDLA ビジュアライザ

128 万円(税別)

テクトロニクスについて

テクトロニクスは、計測およびモニタリング機器メーカーとして、世界の通信、コンピュータ、半導体、デジタル家電、放送、自動車業界向けに計測ソリューションを提供しています。65年以上にわたる信頼と実績に基づき、お客様が、世界規模の次世代通信技術や先端技術の開発、設計、構築、ならびに管理をより良く行えるよう支援しています。米国オレゴン州ビーバートンに本社を置くテクトロニクスは、現在世界22カ国で事業を展開し、優れたサービスとサポートを提供しています。詳しくはウェブ・サイト (jp.tektronix.com) をご覧ください。

テクトロニクスの最新情報はこちらから

Twitter ([@tektronix_jp](https://twitter.com/tektronix_jp))

Facebook (<http://www.facebook.com/tektronix.jp>)

YouTube (<http://www.youtube.com/user/TektronixJapan>)

お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL jp.tektronix.com

報道関係者からのお問い合わせ先
テクトロニクス 広報室 瀬戸
電話: 03(6714)3097 Fax:03(6714)3667
Email: seto.atsuko@tektronix.com

Tektronix、テクトロニクスは、Tektronix, Inc.の登録商標です。本文に記載されているその他すべての商標名および製品名は各社のサービスマーク、商標、登録商標です。